

けんこう静岡

保健室

本校は、浜松駅の南西に位置する全校児童520名の小学校です。学区の北部には商店や住宅が密集し、下町的な雰囲気があり、南部には振興造成による住宅や事業所の進出が目立つ一方で、田や畑も多く、自然が残されていきます。地域の教育に対する関心は高く、学校の教育方針には協力的です。



浜松市立浅間小学校

学校教育目標である「豊かな心を持ち、夢中で学ぶ子どもの育成」の実現に向け、「笑顔いっぱい」や「元気いっぱい」を合言葉に全職員で教育活動へ取り組んでいます。子どもたちは明るく素直で、行事やイベントでは仲間と一緒に楽しんでいます。

本校は、生徒数四百六十名の大規模中学校です。校訓「自主・協同」のもと、学校教育目標「進んで考えやりぬく生徒」の具現化のため、「確かな学力」「豊かな感性」「健やかな心身」の育成に重点を置いています。

本校は部活動が大変盛んで、本年度もたくさんの部活動で好成績を収めました。また「三大行事」である体育大会、文化発表会、マラソン大会にも力を入れており、どの生徒も一生懸命取り組みます。元気な挨拶も自慢です。新居地区は一小などの生徒が九年間を同じ仲間に過ごします。地域と

の関係も深く、三年生の「総合的な学習の時間」で行う伝統文化活動では、地域の講師の方に手筒花火作りや横笛、郷土料理などを御指導いただいています。いた学校生活を送っています。

本校は、生徒数四百六十名の大規模中学校です。校訓「自主・協同」のもと、学校教育目標「進んで考えやりぬく生徒」の具現化のため、「確かな学力」「豊かな感性」「健やかな心身」の育成に重点を置いています。

養護教諭 山下 綾美



浜松市立浅間小学校

団結し、全力で取り組むことができます。1日の欠席者や、病院受診が必要なのが発生件数も少なく、落ち着いた学校生活を送っています。しかし、一部には生活習慣の乱れが目立つ子どもや、自尊感情が低く自分の思いを相手に伝えることが

あります。子どもたちは、家族から良いところや日々の頑張りを伝えてもらいました。家族ふれあい活動は、昨年度から始めて2年目



うことでの、自分が大切にされていることを実感し、自分の良さを認める機会となりました。子どもからも家族へ感謝の気持ちを伝えることで、家族で心温まる時間を共有し、「家族の大切さを改めて感じることができた」と



ことからと思い、健康生活性チェックを年二回行い、生全年にコメントを書き、生から三学期の身体測定の時、年に、保健指導を始めました。本年度の指導内容は、一年生は「文字は伝わりに

には、エゴグラムを用いて、人には考え方のくせがあるため、それをコントロールし、自分や周りの人の良さを生かしていくことが大切であることを指導しました。三年生では、脳の海馬に記憶を上手に定着していくためには、周りの人と声に出して

何事にも精一杯取り組むことのできる力の源は健康な身心です。それは一朝一夕で出来上がるものではありません。学校全体や家庭、地域と連携しながら、未来ある生徒たちを支えていく

養護教諭 山下 綾美

復習することが効果的であると指導しました。内容は様々ですが、どの学年にも「資源を守る心」を経営理念とし、循環型社会形成の一翼を担うべく廃棄物の100%リサイクルを目指し、全社一丸となって取り組んでいます。

昨年には通常より厳しい許可基準により都文から24時間以内に廃棄物を所有し、ご注文の体制を整えていま

す。スケールメリットを活かしたサービス展開とタイムリーな情報発信により

されたストレスチェックの実施を始め、通常の定期健康診断の他にも、有機溶剤健康診断、石綿健康診断など業務

内容に応じた健康診断を実施しています。定期健康診断の受診率は毎年ほぼ100%であり、

社員の心身の健康管理を実施しています。定期健康診断の受診率は毎年ほぼ100%であり、

<p